

Enterprise Architect 17.0 機能一覧

本資料には、Enterprise Architectの機能一覧・対応エディションを記載しています。

[各エディションの概要はこちらをご覧ください。](#)

＜エディションの欄の記号について＞

○：対応しています

△：注意事項あり（別売りのアドイン・製品を購入する必要があるなど）

×：対応していません

＜エディションの略称＞

プ：Enterprise Architect プロフェッショナル版

コ：Enterprise Architect コーポレート版

ユ：Enterprise Architect ユニファイド版

ア：Enterprise Architect アルティメット版

モデリング		エディション				
記述できるモデルの種類		プ	コ	ユ	ア	注意事項など
UML	UML 2.5	○	○	○	○	
状態遷移表	状態遷移表	○	○	○	○	
ICONIX	ロバストネス図	○	○	○	○	
データフロー図	データフロー図 (DFD)	○	○	○	○	
Webモデリング	XMLスキーマ	○	○	○	○	
	Webモデル	○	○	○	○	
	WSDLモデル	○	○	○	○	
BPMN	BPMN 2.0	○	○	○	○	
フローチャート図	フローチャート	○	○	○	○	
	産能大式フローチャート	○	○	○	○	
ソフトウェアプロセス	SPEM 2.0	○	○	○	○	
	プロセスフロー図 (PFD)	○	○	○	○	
ガントチャート	ガントチャート	○	○	○	○	
戦略モデリング	バランススコアカード・戦略マップ・バリューチェーン・デジジョンツリー・組織図	○	○	○	○	
システム設計	SysML 1.4/1.5	×	○	○	○	
ビジネスモデリング	ビジネスルール	×	×	○	○	
画面設計	汎用 画面設計図	○	○	○	○	
	Win32画面設計図	○	○	○	○	
	ワイヤーフレーム (Android, iOSなどの画面)	○	○	○	○	
その他	ホワイトボード	○	○	○	○	
	シンブルスタイル	×	○	○	○	
	構造図 (Structure Chart)	○	○	○	○	
	実体関連図 (ピーター・チェンの記法)	×	○	○	○	
	エリクソン・ベンカー図	○	○	○	○	
	簡易デジジョンテーブル	×	○	○	○	
	表要素	×	○	○	○	
	フォルトツリー図 (FTA)	○	○	○	○	
	アタックツリー図	○	○	○	○	

脅威モデリング	○	○	○	○	
機能ブロック図	○	○	○	○	Webサイトからダウンロードしてインストールが必要
AML (Archetype Modeling Language)	○	○	○	○	
AWS アーキテクチャ	×	○	○	○	
Archimate 3.1	○	○	○	○	
ArcGIS	○	○	○	○	
BABOK 3.0	×	○	○	○	
BIZBOK	×	○	○	○	
BMM (Business Motivation Model)	×	○	○	○	
CMMN	×	○	○	○	
DMN (Decision Modeling Notation) 1.2	×	○	○	○	
FACE (Future Airborne Capability Environment) Profile for UAF 1.0	×	×	○	○	
GML 3.3	○	○	○	○	
Google クラウドプラットフォーム	×	○	○	○	
GRA-UML	○	○	○	○	
GSN (Goal Structure Notation) 3.0	○	○	○	○	Webサイトからダウンロードしてインストールが必要
IFML (Interaction Flow Modeling Language)	○	○	○	○	
MARTE	×	×	○	○	
Microsoft Azure構成図	×	○	○	○	
NIEM	○	○	○	○	
ODM (Ontology Definition Metamodel)	○	○	○	○	
RAAML (Risk Analysis and Assessment Modeling Language)	×	○	○	○	
SIMF	×	○	○	○	
SoaML	×	○	○	○	
SOMF 2.1	○	○	○	○	
TOGAF	×	×	○	○	
UAF (Unified Architecture Framework)	×	×	○	○	
UBL (Universal Business Language)	○	○	○	○	
UMM	○	○	○	○	
UPCC 2.0/3.0	○	○	○	○	
UPDM (DoDAF/MODAF) 2.0	×	×	○	○	
USDM	○	○	○	○	Webサイトからダウンロードしてインストールが必要
VDML (Value Delivery Modeling Language)	×	×	○	○	
Zachman Framework	×	×	○	○	
モデリング時の便利な操作・機能	プ	コ	ユ	ア	注意事項など
クイックリンク・ショートカットキーによる容易な操作	○	○	○	○	
自動レイアウト	○	○	○	○	
条件を指定してダイアグラム内の要素をフィルタ表示	○	○	○	○	
トレーサビリティの定義と参照 (関係マトリックス・トレーサビリティサブウィンドウ)	○	○	○	○	

ステートマシン図と状態遷移表の相互変換		○	○	○	○	
ユースケースシナリオからアクティビティ図・シーケンス図などの自動生成		○	○	○	○	
既存のUMLプロファイルの利用		○	○	○	○	
パターンの作成と利用		○	○	○	○	
モデル内検索		○	○	○	○	
ギャップ分析マトリックス		×	○	○	○	
チャート要素の利用		○	○	○	○	
カンバン		○	○	○	○	
要素ごとの掲示板 (ディスカッション)		×	○	○	○	
レビュー支援		×	○	○	○	
外部ファイルとモデルをリンク		○	○	○	○	
外部ファイルをモデル内に埋め込み		○	○	○	○	
モデル評価		○	○	○	○	
さまざまな機能						
チーム開発		プ	コ	ユ	ア	注意事項など
モデルの共有	モデルのバージョン管理	○	○	○	○	
	プロジェクトファイル(QEAX)の共有 (同じモデルに対する複数人数での同時編集)	○	○	○	○	
	プロジェクトをデータベースシステム(SQLServer・Oracleなど)に保存	×	○	○	○	
	機能やモデルへのアクセス制限・管理 (アクセス権)	×	○	○	○	
	モデルの編集の排他管理(ロック)	×	○	○	○	
	モデルの監査 (操作内容をログとして記録)	×	○	○	○	
	表形式でのモデルの差分比較・マージ	○	○	○	○	
	ダイアグラム上で視覚的に差分比較・マージ	×	○	○	○	
	Proクラウドサーバの利用	△	○	○	○	プロフェッショナル版は、FEAP/QEA形式の Proクラウドサーバのみ接続可能
	可視レベル機能による、モデルの表示制限	×	○	○	○	
	可視レベル機能の設定	×	×	×	○	
モデルの入出力	XMI1.0～2.5.1形式でのモデルの読み込みと出力	○	○	○	○	
	CSV形式の読み込みと出力	○	○	○	○	
	Excel形式での出力	○	○	○	○	Webサイトからダウンロードしてインストールが必要
	PowerPoint形式での出力	○	○	○	○	Webサイトからダウンロードしてインストールが必要
	ECore	○	○	○	○	
	BPMN 2.0 XML	○	○	○	○	
	XPDL 2.2	○	○	○	○	
	ArcGIS	○	○	○	○	
	EMX形式・UML2形式の読み込み	○	○	○	○	
	MagicDrawファイル(MDZIP)の読み込み	○	○	○	○	
	Rhapsodyファイル (.rpy) の読み込み	○	○	○	○	

ドキュメント生成			プ	コ	ユ	ア	注意事項など
ドキュメント生成 (DOCX, PDF, RTF, HTML形式)			○	○	○	○	
図の内容を他のアプリケーション (Wordなど) に画像として貼り付け			○	○	○	○	
図の内容をPDF形式で出力			○	○	○	○	
図の内容をビットマップ画像として出力 (.bmp, .png, .jpg, .tga, gif)			○	○	○	○	
図の内容をメタファイル画像として出力 (.emf)			○	○	○	○	
個別の要素にドキュメントを保持 (付属ドキュメント)			○	○	○	○	
ドラッグ&ドロップでのドキュメント定義 (カスタムドキュメント)			×	○	○	○	
さまざまな形式についての生成・読み込み			プ	コ	ユ	ア	注意事項など
UML	C・C++・Java・C#・VB.NET	クラス要素→ソースコード	○	○	○	○	
		ソースコード→クラス要素	○	○	○	○	
		ステートマシン図・アクティビティ図・シーケンス図→ソースコード	×	×	○	○	
	VisualBasic・Delphi・PHP・Python・ActionScript	クラス要素→ソースコード	○	○	○	○	
		ソースコード→クラス要素	○	○	○	○	
	JARファイル	JARファイル→クラス要素	○	○	○	○	
	.NETアセンブリ	.NETアセンブリ→クラス要素	○	○	○	○	
データベース	データベースモデリング図からDDLの生成 (DB2・InterBase・Informix・Ingres・MS Access・MySQL・MS SQL Server・SQLite・Oracle・PostgreSQL・Sybase ASE・ASA・Firebird)		○	○	○	○	
	ODBC経由での既存のデータベーススキーマの読み込み		○	○	○	○	
	データベースビルダー		×	○	○	○	
	既存のデータベースとの差分比較		×	○	○	○	
Web	XMLスキーマからXSDの生成・既存のXSDファイルの読み込み		○	○	○	○	
	WSDLの生成と読み込み		○	○	○	○	
スキーマコンポーザー	CIMやNIEMなどのメッセージスキーマ・JSONスキーマの生成		×	○	○	○	
ビジネスモデリング	BPMNモデルからBPEL生成		×	×	○	○	
	ビジネスルールから実装を含むソースコード生成		×	×	○	○	
DMN	DMNで定義された内容からソースコード生成		×	×	○	○	
デバッグ			プ	コ	ユ	ア	注意事項など
Enterprise Architect内部でデバッグ			○	○	○	○	
ビルド・実行・テストの定義と実行			○	○	○	○	
XSLTのデバッグ			○	○	○	○	
シミュレーション			プ	コ	ユ	ア	注意事項など
モデルシミュレーション (ステートマシン図・アクティビティ図・シーケンス図)			×	○	○	○	
外部実行の状態マシン機能 (状態マシンからC++やJavaなどのコードを生成し、シミュレーションを実行)			×	×	○	○	
DMNで定義した分岐処理を含むシミュレーション			×	×	○	○	
BPMN 2.0モデルのシミュレーション			×	×	○	○	
SysML OpenModelica/Simulinkとの連携シミュレーション			×	×	○	○	

モデルに関連する情報	プ	コ	ユ	ア	注意事項など
ユースケースシナリオ	○	○	○	○	
ユースケースポイントによるプロジェクトの工数見積もり	○	○	○	○	
要素ごとにテスト項目・変更点・問題点・バグ・ToDoの登録	○	○	○	○	
要素ごとにタスクの割り当てと進捗情報登録	○	○	○	○	
プロジェクトの問題点の登録	○	○	○	○	
プロジェクトの用語集の登録	○	○	○	○	
用語集の用語の自動認識	○	○	○	○	
チームライブラリ (掲示板やファイル共有)	○	○	○	○	
他のプロジェクトのチームライブラリ参照	×	○	○	○	
スナップショット	○	○	○	○	
ベースライン	×	○	○	○	
スケジュール管理 (プロジェクトのカレンダー機能・プロジェクトのタスクの管理)	×	○	○	○	
データ分析	×	×	○	○	
モデル変換	プ	コ	ユ	ア	注意事項など
モデル変換 (C#・DDL・EJB・Java・WSDL・XSD)	○	○	○	○	
カスタマイズ・機能拡張					
ユーザーインターフェース	プ	コ	ユ	ア	注意事項など
ユーザーインターフェースのカスタマイズ (サブウィンドウ・リボン・ショートカットキー・ツールボックス)	○	○	○	○	
検索ルール	プ	コ	ユ	ア	注意事項など
検索ルールのカスタマイズ	○	○	○	○	
生成・変換ルール	プ	コ	ユ	ア	注意事項など
ドキュメント生成テンプレート(ルール)のカスタマイズ	○	○	○	○	
ソースコード生成テンプレート(ルール)のカスタマイズ	○	○	○	○	
モデル変換テンプレート(ルール)のカスタマイズ	○	○	○	○	
モデルの表現	プ	コ	ユ	ア	注意事項など
UMLプロファイルの作成	○	○	○	○	
パターンの作成	○	○	○	○	
要素の外見の定義 (描画スクリプト)	○	○	○	○	
カスタマイズした情報の管理	プ	コ	ユ	ア	注意事項など
独自定義のモデルや設定(MDGテクノロジー)の利用	○	○	○	○	
独自定義のモデルや設定(MDGテクノロジー)の作成	○	○	○	○	
機能拡張	プ	コ	ユ	ア	注意事項など
APIを利用したアドイン・アプリケーションの作成による独自の機能追加	○	○	○	○	
スクリプトによる機能追加	×	○	○	○	
モデル内アドイン	×	○	○	○	
ワークフローアドイン	×	○	○	○	

アドイン作成による評価機能強化	○	○	○	○	
他ツールとの連携					
Enterprise Architectと連携するツール名	プ	コ	ユ	ア	注意事項など
要求管理ツールRaQuest	△	△	△	△	要求管理ツールRaQuest
モデルの差分比較・マージツールLemonTree	△	△	△	△	モデルの差分比較・マージツールLemonTree
Redmine	△	△	△	△	Enterprise Architect-Redmine 連携アドイン
Microsoft Office	×	×	×	○	MDG Integration for Microsoft Office (日本語版の発売予定はありません)